

いしづち

愛媛労災病院広報紙 第8巻第3号

（通巻第53号）

2010年7月5日発行

発行人：病院長 篠崎文彦

理念：当院は働く人々のために、そして地域の人々のために信頼される医療を目指します

基本方針 1. インフォームドコンセントの実践

2. 安全かつ良質な医療の提供

3. 勤労者医療の推進



String法による釣り針抜去

2

検査科紹介

3

新生！北7病棟誕生!!

3

地域医療連携室だより

4

新任医師の紹介

4

String法による釣り針抜去

形成外科 黒住 望、加藤嘉秀

新居浜は海が近いために釣り人口も多いと思われ、天気のよい休日には釣り針を指に刺した人が急患で受診されるのもめずらしくありません。本日は低侵襲で手軽に行える釣り針抜去方法を紹介します。

釣り針を抜く方法としては

1. 切開法: 局麻をして皮膚を切開して抜去します。
2. 再貫通法: シャンク(通常皮膚の外にでている針のまっすぐな部分)を押して刺さって組織内にある針の先端を皮膚の外に押し出す方法。

Fig.1 フック各部の名称

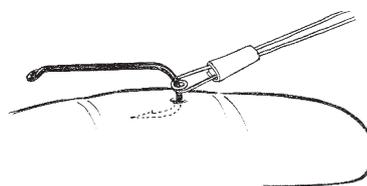
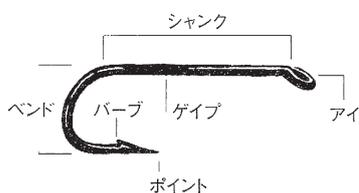


Fig.2

ベンドに太い糸をひと巻きし、小さく切った粘着テープでループを作る。

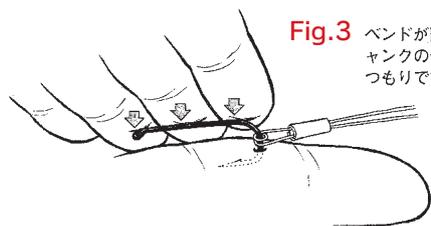


Fig.3

ベンドが隠れるくらい、シャンクの全長をカバーするつもりで押さえる。

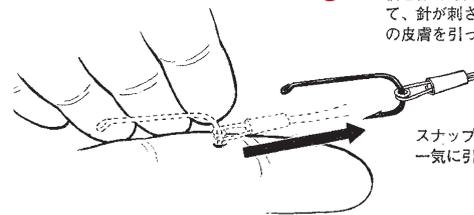


Fig.4

引き抜く方向の反対に向けて、針が刺さった所の周辺の皮膚を引っ張っておく。

スナップを効かせて一気に引き抜く。

もともとは古くからイギリスなどで行われていた方法だそうですが、以下にその手順を説明いたします。釣り針の名称は図に示しておきますので適宜参照してください(Fig. 1)。

1. まずベンドに太い糸をかけループを作成する。
2. シャンクを片方の手でしっかりと押さえておく。
3. スナップをきかせて一気に糸を引く(Fig.2~4)。不慣れなうちは大丈夫だろうか?という不安感から糸の引き方が中途半端になりがちですが、思い切りよく引くことが肝要です。それと引き抜いた際に

抜けた糸が飛んでいかないようにしっかりとループをつくるか、糸を結紮しておくことも重要です。

現在まで4例に行っていますが、すべて問題なく抜去できています(Fig. 5~7)。あっという間に終わるので、忙しい急患室を占拠する時間が短くてすむのも利点の一つと思われます。

最後に当然ですが、眼球損傷が疑われるような症例には用いないください。

なお、Fig. 1~4は「フライの雑誌」季刊第48号(1999年)より引用したものです。



Fig.5

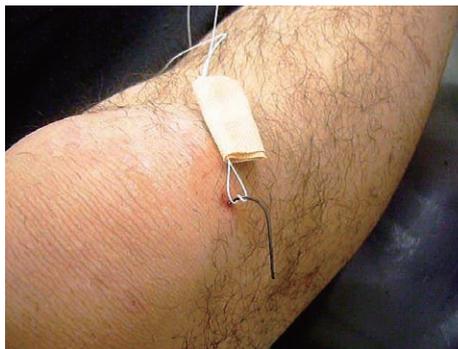


Fig.6

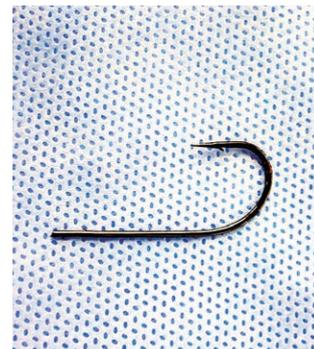


Fig.7

検査科紹介

検査科技師長 太田 政利

検査科の業務は、「検体検査」「病理検査」「生理検査」の3つに大別されます。

i) 「検体検査」は体から採取した生体試料(血液・尿・髄液・穿刺液・膿など)を取り扱います。血液検査では、貧血、白血病、紫斑病、血友病等の診断に必要な赤血球、白血球、血小板の計数や白血球分類と出血傾向や凝固能を調べています。生化学検査では、血清(血液を遠心分離後の上澄液)を使って、肝臓(ALT、AST、 γ -GTP、ChE、etc)、膵臓(AMY、リパーゼ、etc)、腎臓(BUN、CRE、etc)の機能検査や脂質(総・HDL・LDLコレステロール、中性脂肪、etc)、電解質(Na、K、Cl)、血糖、HbA1c等の約40項目にも及ぶ検査を行っています。血清検査では、肝炎ウイルス(B型、C型)、梅毒、ホルモン、腫瘍マーカー等の免疫血清検査を担当しています。細菌検査では食中毒や感染症の原因菌名の同定と適切な抗生物質を使用するための薬剤感受性試験、また、院内感染対策として分離菌の動向、MRSAやVREなどの耐性菌検出状況を提供しています。輸血検査では、大手術や事故で大量出血が起きた時に適合血を調べ、副作用

がない安全な輸血業務を担当しています。

ii) 「病理検査」は体から採取された病変の組織の良性、悪性の判断をする組織病理と痰、尿、分泌物などの細胞の良性、悪性の判断をする細胞診検査があります。また、ご遺族の承諾のもと死亡原因や正確な診断の把握をし、今後の医学の進歩のために病理解剖も行っています。

iii) 「生理機能検査」では循環器系検査(心電図、長時間記録心電図、負荷心電図、血圧脈波検査)、呼吸器系検査(肺機能検査、肺拡散能力、血液ガス分析)脳・神経系検査(脳波、睡眠時無呼吸、神経伝導速度)、特殊検査(振動障害、じん肺)、超音波検査(心臓エコー、血管エコー)などがあり、直接患者様に接してその機能を検査させていただいています。

今後は、ますます高齢化社会となり、糖尿病・高血圧・メタボリック症候群等の生活習慣病による動脈硬化症の増加が予想されます。それに伴い検査科では超音波検査の更なる充実を図っていきたく思います。また検査機器の進歩・検査試薬の開発が進む中、今まで以上に他部門との連携を深めて、NST(栄養サポートチーム)やICT(感染対策チーム)、その他においても円滑な業務推進に努め、正確かつ迅速なデータを提供し、いつも患者様を第一に考える検査科でありたいと、日々研鑽に努めてまいります。

新生！北7病棟誕生!!

平成22年4月1日、北7病棟は整形外科病棟として開始しました。病床数43床に、整形外科医師5名、看護師27名で質の高い医療・看護をめざし日々頑張っています。様々な運動器疾患の患者様が入院して来られますが、特に多い疾患は脊椎疾患、膝や股関節などの関節疾患、骨折、手の外科疾患等です。高齢化に伴い転倒による大腿骨頸部骨折のため手術目的で緊急入院される患者様は多くおられます。4月から山口大学病院より高橋医師が加わり整形外科医師5名は毎日朝から晩まで外来、急患、手術、検査と忙しく走り回っています。看護師は日々のケアやリハビリ技師との連携、また患者様がスムーズに退院できるようMSWとコンタクトをとりながら退院調整に力を入れています。今後は、労働災害に遭われた患者様の職場復帰支援にも力を入れていきたいと考えています。

木戸健司整形外科部長に聞いてみました！

Q: 新しくなった整形外科病棟はどうですか？

A: 看護師さんたちは師長さん、補佐さんを中心に新しい整形外科病棟を作ろうと一生懸命頑張っ

ています。平均年齢が若干高いことを除けば不満はありません。医師もフレッシュな高橋先生を迎えましたので、看護師さん達と力を合わせて頑張っていきたいと思っています。



地域医療連携室だより

今年度も、イブニングセミナーの開催を2回と、看護部勉強会を1回予定しております。院内外の医療に携わる方々との連携を深めることに繋がりたいと考えておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

地域医療連携室では松元医事課長の後任に津田医事課長、大山看護師長補佐の後任に山内師長補佐を迎え新体制が発足いたしました。

今後の地域医療連携業務を通して、地域医療連携室一同、紹介患者のスムーズな受け入れと紹介元への速やかな逆紹介をモットーに頑張っておりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

新任医師の紹介

- ①氏名 植月 祐次
- ②所属部署名 泌尿器科部長
- ③学位、専門医等

日本泌尿器学会専門医、
がん治療認定医



- ④前勤務施設名

香川大学医学部附属病院

- ⑤趣味・特技 子育て
- ⑥好きな食べ物 さぬきうどん
- ⑦出身都道府県 大阪府
- ⑧フリーコメント 泌尿器科を身近に感じて頂けるようにしていきたいと思っております。

- ⑤趣味・特技 ドライブ
- ⑥好きな食べ物 うどん
- ⑦出身都道府県 山口県
- ⑧フリーコメント 4月より勤務することになりました。何卒よろしくお願ひ致します。

- ①氏名 大野 誠
- ②所属部署名 循環器内科医師
- ③学位、専門医等

日本内科学会認定内科医、
日本循環器学会、
日本不整脈学会、
日本心不全学会、日本心臓病学会



- ④前勤務施設名 山口大学医学部附属病院
- ⑤趣味・特技 バスケットボール、散策
- ⑥好きな食べ物 モロゾフのチーズケーキとプリン
- ⑦出身都道府県 大阪府
- ⑧フリーコメント 久しぶりの臨床をしっかりと頑張ります。御指導よろしくお願ひ致します。

- ①氏名 高橋 洋平
- ②所属部署名 整形外科医師
- ③学位、専門医等

日本整形外科学会

- ④前勤務施設名

山口大学医学部附属病院

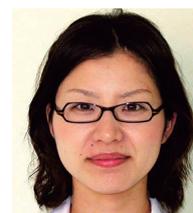
- ⑤趣味・特技 音楽鑑賞
- ⑥好きな食べ物 すし
- ⑦出身都道府県 山口県
- ⑧フリーコメント よろしくお願ひします。



- ①氏名 高橋 慶子
- ②所属部署名 産婦人科医師
- ④前勤務施設名

宮崎大学医学部附属病院

- ⑤趣味・特技 めがね
- ⑥好きな食べ物 白ごはん
- ⑦出身都道府県 愛媛県
- ⑧フリーコメント 宮崎から帰ってきました。またよろしくお願ひします。



- ①氏名 弘中 秀治
- ②所属部署名 外科医師
- ③学位、専門医等

日本外科学会、消化器外科学会

- ④前勤務施設名

周東総合病院



広報紙編集メンバー 委員長：稲見精神科部長 委員：友澤副院長、医局長(中井内科部長)、看護副部長、師長1名(外来田中)、師長補佐1名(北7奥田)、大成薬剤師、小川作業療法士、正岡診療放射線技師、伊藤臨床検査技師、西主任栄養士、総務課長、庶務係長、地域医療連携室員